

# 小川区有中世文書

2019年  
4月20日土 — 7月29日月

開館時間 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）  
休館日 毎週火曜日 ※ただし、4月30日（火・祝）は開館  
会場 有馬記念館（福岡県指定史跡久留米城跡内）  
主催 公益財団法人有馬記念館保存会、  
久留米市、久留米市教育委員会



しるす新道寺之蔵子撰  
りて上中下之と信  
河意無違く企及  
如く之方事ハ  
必若貞心感悦ハ  
之園中三拾町分  
事新寺ハ  
りて

其徳ハ中ノ業中  
感悦ハ  
必若貞心感悦ハ  
之園中三拾町分  
事新寺ハ  
りて



\*写真（上から）：大友義統知行預状、小川天満宮、小川伊賀守之墓・小川家居城之跡、大友宗麟朱印状、大友宗麟感状（古文書は、小川区所蔵・久留米市教育委員会寄託）

久留米市有形文化財  
（古文書）指定後、  
一挙初公開

# お が わ く ゆ う ち ゅ う せ い も ん じ ょ 小川区有中世文書

久留米は、水や緑の豊かな自然に恵まれ、古来より交通の要衝として栄えてきました。そうした重要な地域であるため、中世・戦国時代には、豊後大友氏や肥前龍造寺氏などの諸勢力が、在地の有力領主たちを巻き込んで衝突し、しばしば合戦の舞台となりました。

小川区有中世文書は、現在の久留米市田主丸町船越を拠点とした領主・小河（小川）氏が、15世紀から16世紀にかけて、大友氏から発給された文書を中心とする史料群です。久留米市に現存する数少ない中世・戦国時代の貴重な古文書であることから、平成29年2月13日に市の有形文化財（古文書）に指定されました。

本展では、小川区有中世文書を市指定後、初めて一挙公開するとともに、同史料群を大切に守り伝えてきた小川天満宮ゆかりの歴史資料を紹介します。



2021年は、久留米藩主初代有馬豊氏とようじが、丹波福知山（現・京都府福知山市）8万石より北筑後21万石に領地を加増され、久留米城に入ってから400年にあたります。

本展は、久留米入城400年という節目の年に向けて、その前史を紹介する「有馬入城前夜シリーズ企画展」の第1弾として開催するものです。

\*掲載した展示資料は、すべて小川区所蔵（久留米市教育委員会寄託）



大友親安安堵状



大友義統知行預状



大友宗麟朱印状

## 2019年度 有馬記念館講座 第1回

久留米市有形文化財「小川区有中世文書」

（聴講無料・申込み不要）

日時 | 5月18日（土）14:00-15:00（13:30 開場）

講師 | 企画展担当学芸員 定員 | 先着 35名

会場 | 田主丸複合文化施設（そよ風ホール）研修室1  
（久留米市田主丸町田主丸 770-1）

### 有馬記念館資料展示室（2階）のご案内

■ 開館時間 : 午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

■ 休館日 : 毎週火曜日

■ 入館料 : 一般200円（150円） 高校生以下無料

※（ ）内は15名以上の団体料金

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳の交付を受けている方とその介護者1名は無料（受付で手帳をご提示ください）

※上下階への移動には、車椅子対応のエレベーターがございます。

※1階の多目的トイレは、車椅子でもご利用いただけます。

### 公益財団法人有馬記念館保存会

〒830-0021 福岡県久留米市篠山町444 TEL/FAX 0942-39-8485  
<http://www.arimakinenkan.or.jp>



■ JR久留米駅から  
徒歩約15分

■ 西鉄バス  
（系統番号8番）  
乗車、「大学病院」  
下車、徒歩約5分

■ 九州自動車道  
「久留米インター」から  
国道210号を  
JR久留米駅を  
目指して西進、  
車で約20分

